

6. 器具ラベル貼り付け

照明器具にラベル（2種類）を容易に確認でき、剥がれない場所に貼り付けてください。



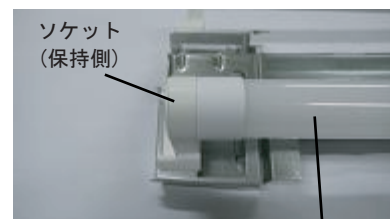
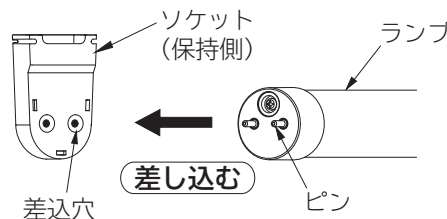
7. 反射板の取り付け

器具に反射板を取り付けてください。



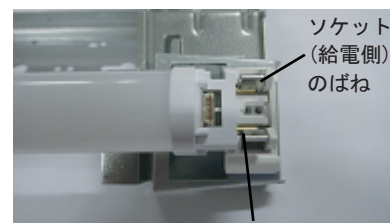
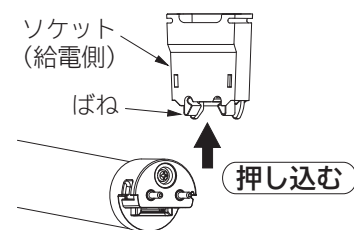
8. 直管形LEDランプの取り付け

- 保持側ソケットの差込穴にランプピンを差し込む。



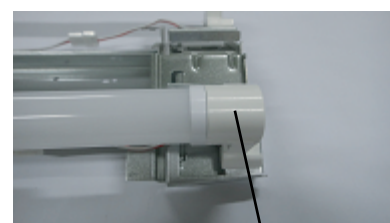
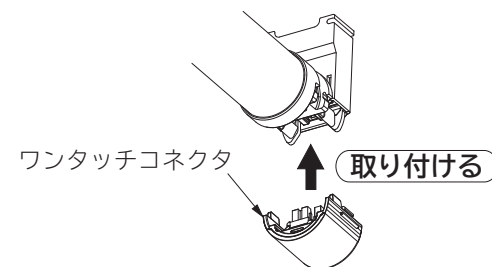
直管形LEDランプ

- 給電側ソケットのばねにランプピンを押し込む。



ランプピン

- ワンタッチコネクタを取り付ける。



ワンタッチコネクタ

お客様へ この取扱説明書は必ず保管してください。

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

- このたびは日立リニューアルセットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

警告



- ランプ・点灯装置の改造又は分解はしない。
※落下・感電・火災の原因となります。
- ランプを紙や布など燃えやすいものでおったり、かぶせたりして使用しない。
※火災の原因となります。



- 取り付け、取り外しや器具清掃のときは、必ず電源を切る。
※電源を切らない場合、感電の原因となります。
- 煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切る。
※切らない場合、火災の原因となります。
- お手入れやランプ交換は、取扱説明書により確実に行う。
※取扱説明書に従わない場合、火災・感電・ランプ落下によるけがの原因となります。

注意



- 器具の近くで温度が高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かない。
※火災の原因となります。
- 落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしない。
※破損・けがの原因となります。



- ランプ交換の際には、本体表示及び、取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用する。
※火災・不点灯の原因となります。
- 明るく安全に使用するために、定期的に清掃・点検をする。
不具合がある場合は、そのまま使用せず工事店・電器店に修理を依頼する。
- 3年に1回は電気工事店等専門家による点検を実施して、不具合がある場合は、交換する。
- ソケットに確実に取り付ける。
※ランプ落下によるけがの原因となります。
- ランプに点灯装置からの給電ケーブルを確実に取り付ける。
※過熱の原因となります。

ご使用上の注意

- 電波の弱い場所（山間、鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。なお、配線によってはさらに影響が大きくなる場合があります。
- 器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビなどをご使用するのはお避けください。リモコンが動作しないことがあります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクの使用はお避けください。雑音が入り正常に動作しないことがあります。
- LED素子は製造上、発光色、明るさにバラツキがあるため、同一製品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。また、同一ランプ内でもLED素子のバラツキによる発光色のムラ、明るさのムラが生じることがあります。